



SAP Fieldglass Datasheet

SAP Fieldglassのベンダー管理システム(VMS) 機能とメリットの概要

SAP Fieldglassの VMSとは

SAP Fieldglass のベンダー管理システム (VMS) は、Global 2000 企業における柔軟な要員 [臨時スタッフ、独立系の請負業者 (IC)、作業範囲記述書 (SOW) を通じたサービス契約など] の的確な調達、管理、最適化に広く活用されています。豊富なビジネスインテリジェンス (BI) ツールと明確な投資回収効果 (ROI) を提供する SAP Fieldglass の統一プラットフォームは、**世界で最も広く導入され、最も信頼されている VMS です。**

お客様の組織と要員ニーズに合わせた ソリューションをご提供

SAP Fieldglass は最良の組み合わせテクノロジーと積極的なガイダンスの提供を通して、企業・組織における有期雇用の要員管理の取り組みを支援しています。

- 特定のビジネス目標に適した労働タイプの選択
- さまざまな企業プログラムを横断した統合レポートへのアクセス

お客様がどのようなプログラムを実施するかを問わず、SAP Fieldglass の VMS は、有期雇用の要員管理をとりまく環境の進化への対応を支援します。この強力なプラットフォームを導入すると、コスト削減、労働力の質の向上、コンプライアンスの遵守、効率的な労働管理プログラムの確立を実現できます。SAP Fieldglass では、以下のような有期雇用の要員を管理することができます。

有期雇用契約の従業員

SAP Fieldglass の VMS を活用すると、高スキルを持つ有期雇用のスペシャリストを迅速に獲得しながら、「サプライヤー」(人材派遣会社など) 間のコラボレーションも向上させることができます。このソフトウェアは、人材採用担当マネージャーの雇用、職位に最適な候補者の選考、オンボーディング(入社)、時間と資材の追跡管理、支払処理、要員のオフボーディング(退社)まで、有期雇用の要員管理のあらゆる段階を追跡および管理します。要員のオフボーディング時に、当該の採用プロセスに関する評価とレポート作成を行うこともできます。

SAP Fieldglass について

SAP Fieldglass はサービス調達と社外要員管理の分野で、優れたクラウドテクノロジーを提供しています。400社を超える世界各国の企業が SAP Fieldglass の直感的なベンダー管理システム (VMS) を導入し、外部要員、作業範囲記述書 (SOW) などプロジェクトベースのサービス、独立系の請負業者といった多様化する労働力の可視化を推進しています。

サービス

企業や組織は多くの場合、提供内容/成果物、マイルストーン、スケジュール、あるいは手数料を基準として料金が請求されるプロジェクトベースの作業を行います。具体的には、作業範囲記述書 (SOW) に基づくプロジェクト、コンサルタントとの契約業務、独立系の請負業者 (IC) の運用、オフショアまたはアウトソーシング方式のベンダープログラムなどがあります。こうした作業は、事前に定めた作業範囲について、固定価格で、またはマイルストーンや提供内容/成果物に基づいて支払われるのが基本ですが、作業時間を記録管理し、それに基づいて請求する方式も併用できます。SAP Fieldglass は、以下のような幅広い支払方式に基づく労務ベースの間接支出を完全にサポートします。SAP Fieldglass で相見積 SOW を作成すると、選択した複数のサプライヤーにサービス/入札要件を提示できます。相見積 SOW はテンプレートや過去の入札に基づいて作成することが可能で、このプロセスには最適なサプライヤーを評価および選定するワークフローも含まれています。

機能とメリットの概要

- マイルストーンベースの支払
- 提供内容/成果物ベースの支払
- 単位ベースの支払
- 時間/経費ベースの提供内容/成果物
- 分割払
- 固定の手数料
- 単発の手数料
- 経常的な手数料

独立系の請負業者 (IC)

IC は「柔軟な要員」の中でも大きな比率を占めることから、コンプライアンス対策プログラムを綿密に定義してリスクを軽減する必要があります。SAP Fieldglass の意思決定フォームを採用担当マネージャーの求人プロセスに取り入れると、重要な情報を収集し、監査証跡を確保できるようになります。また、SAP Fieldglass を IC 検証ソリューションと統合することにより、追加の保護層を確保できます。

タレントプール

SAP Fieldglass を導入すれば、貴社のネットワーク内に既存の人材 (定年退職者、転職者、見習社員など) を戦略的に活用して、空きが出た職位を埋めることができます。これによって人事チームや調達チームは、人材に直接接触して既知の候補者を活用することができるため、採用に要する時間の短縮、オンボーディングの労力の簡素化、人材派遣会社に支払う手数料の節約につながります。SAP Fieldglass の人材プール機能を活用すると、既知の人材のプール状況と彼らが持つスキルや経験について全体像を把握することができます。



連携して機能する 豊富な機能

SAP FieldglassのVMSは、SOW、有期雇用の従業員、サービス、IC、タレントプールを管理する手段として、以下のような概念や機能を備えています。

意思決定ウィザード

人材やサービスを募集する際に使用する意思決定支援ツールです。「バイヤー」(求人する側の企業・組織)として、労働力の適切な構成を検討し、最適な契約タイプ(臨時ワーカー/請負業者、コンサルティングサービス、オフショア/アウトソーシングプロバイダーなど)を判断できるようにガイドします。

求人要件

SAP Fieldglassで求人情報を作成すると、標準化された詳細かつ包括的な文書フォーマットで求人要件がサプライヤーに提示されます。新規の求人要件は、クリック2回だけですばやく作成できます。また、既存のテンプレートや過去の要件から求人情報を作成することもできます。求人情報には、適格性(資質)、資格管理、複雑な賃金レート表、ユーザー定義フィールドなどの項目を含めることが可能です。

承認

承認は電子メール経由で完全にアプリケーション外で行えるため、ログインする手間を省き、承認プロセスを効率的に進めることができます。承認ワークフローは、個々の部署や事業所における特定のニーズに従って定義および設定することができます。承認メカニズムには、複数の認証レベルの設定、財務上の制限への紐付け、複数の部門や業務機能への対応を含めることが可能です。また、共同雇用基準やその他のガバナンス基準に対するコンプライアンスを確保する目的で、在職期間に関する要件を関連付けることもできます。

求人情報の配信

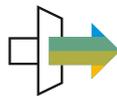
サプライヤー配信リストには「階層」構造を設定できます。最も業績優秀なサプライヤーが最初に求人情報にアクセスし、次に第2階層のサプライヤー、その後に第3階層のサプライヤーのように制御できます。第1階層以外のサプライヤーに対する配信の時間差も設定できます。同一階層内でも複数の項目でサプライヤーを指定・分類しておくことにより、その場で判断できるソーシングの選択肢が増えます。配信リストを特定の地域や部門/部署に関連付け、必要な職位を充足できるサプライヤーのみに求人先を絞り込むことも可能です。この場合、個々のサプライヤーには、特定の事業所や部門/部署が募集する求人へのアクセスのみが許可されます。

候補者の審査

SAP Fieldglass は候補者の審査、評価、選考を支援する包括的な機能を提供しています。VMS を活用すると、関係者間でフィードバックを共有したり、さらなる評価のために履歴データを収集することができます。次のような機能を利用できます。



候補者同士を並べて比較



**履歴書 (CV)、能力評価、
資格情報などの関連文書を添付**



最終候補リスト



**面接のスケジュールリングと
フィードバックの収集**



**最適料金の交渉に役立つ
リアルタイムの
賃金レートガイダンス**

オンボーディングとオフボーディング

オンボーディング機能は、組織が新たに迎え入れる要員へのオリエンテーションを支援します。オフボーディング機能は、契約満了に際して将来につながる情報を残すために、事業所、労働タイプ、会社の要件、チームでの役割などに関するチェックリストを責任者に割り当てます。この機能では、要員の契約期間の「開始日」または「満了日」の「xx 日前」「当日」「xx 日後」という指定でアクション項目を作成し、スケジューリングできます。個々のアクション項目は、各要員のチェックリストに記録されます。このチェックリストは使いやすだけでなく、タスクの責任者にメールでアラートを送信する機能も備えています。また、「プログラムオフィス」(採用管理部署など)では未処理タスクを一覧表で把握できるほか、期限超過タスクに関するアラートも受け取ります。チェックリストへのアクセス権を担当者グループに割り当てることも可能であり、必要に応じて機密性を確保しながら、特定の要員に関するオンボーディング/オフボーディングの進捗状況を共有することができます。

タイムカードと経費に関するレポート

SAP Fieldglass には、ワークフロー、勤務時間入力、経費入力、予算管理など、Web ベースのタイムシート機能と経費シート機能が豊富に用意されています。タイムシートや経費シートに関するニーズを組織階層レベルでモテ

ル化し、かつ、要員タイプに合わせてカスタマイズすることができるため、組織全体の有期雇用の要員の一元管理が実現します。標準装備のタイムシートアップロードツールは、他社製の勤務時間レポートツールとの統合・連携にも対応しています。このツールには、作業発注に関する会計情報(コストセンター、タスクコード、購買発注番号など)を記録し、所定の伝票に転記する処理が組み込まれているため、タイムシートと請求書の正確性が確保されます。

請求処理

SAP Fieldglass の自動請求処理機能では、承認されたタイムシートを自動的に請求書に変換することができます。会計/請求コード情報は事前に(求人募集の時点で)取得されており、職務割当、タイムシート、請求書に自動的に紐づけられるため、関係3者による照合プロセスが不要になります。現地の税務規則への準拠、物品サービス税(GST)や割引の適用といった請求時の調整も、勤務地に基づいて自動的に行われます。生成された請求データは直ちに買掛金システムにダウンロードすることが可能であり、その後は買掛金システムにおける所定の処理を経て、人材派遣会社への支払が実行されることとなります。早期支払割引を確実に獲得するための促進手段として、取引先(人材派遣会社)が請求書をダウンロードできるように設定することも可能です。

豊富なビジネスインテリジェンス(BI)ツールと明確な投資回収効果(ROI)を提供する SAP Fieldglass の統合プラットフォームは、広く導入され、信頼されている VMS です。



アクティブガイダンス

「求人要件から支払まで」のプロセスの要所要所でスマートな意思決定を行えるように支援します。SAP Fieldglass のアクティブガイダンス機能は、お客様の有期雇用の要員管理プログラムの実際のデータを評価した上で、その結果を意思決定支援ツールへの入力として利用し、リアルタイムのレコメンドを提示します。事実に基づき先読み型のガイドを提供するこの機能は、ダッシュボード、賃金レートガイド、しきい値、アラートまわりに組み込まれており、個々の操作や判断だけでなく、要員管理プログラム全体の目的・目標の達成を促進します。

ビジネスインテリジェンス (BI)

SAP Fieldglass のビジネスインテリジェンス (BI) 機能で明らかになる重要なデータや洞察を活用すると、有期雇用の要員/サービス調達プログラムを改善し、要員計画を強化することができます。プログラムの予算権限を持つ経営幹部から、プログラムオフィスの責任者、採用担当

マネージャーまで、あらゆるタイプのユーザーの幅広い情報ニーズを満たす包括的な BI ソリューションが完備しています。また、高度なレポート機能は、コスト削減の可能性、効率性の改善、質の強化、コンプライアンス関連の是正措置についての的確に判断するためのデータを抽出する上で役立ちます。

統合

SAP Fieldglass は幅広いフォーマットとプロトコルのサポートを通じて、迅速で反復可能な統合をサポートしています。SAP Fieldglass の導入担当チームは、これまで数百件の統合プロジェクトを成功に導いており、長年にわたり幅広い業種における経験を蓄積しています。統合ポイントは 8,500 カ所以上を数え、クラウドベースのシステムやファイアウォールの内側で保護されたオンプレミス型システムに SAP Fieldglass を接続した導入事例も豊富です。

ワーカープロファイル管理

ワーカープロファイル管理 (WPM) 機能は、人件費が一元管理されている状況と、要員管理が分散されている状況とのギャップを解消します。この機能により、SAP Fieldglass の求人モジュールや SOW モジュールに紐づけられない、新しいタイプの要員すべてを追跡管理できるようになります。SAP Fieldglass でタイムシートや経費シートを提出することのない要員でも、このプロファイルに登録すれば、人員数管理、レポート、オンボーディング/オフボーディングなどのタスクの処理対象にすることが可能です。

管理ツール

SAP Fieldglass は、アプリケーションを短期間で本稼動させるために役立つ幅広い管理ツールを提供しています。主な管理ツールは以下のとおりです。

- 役職と職務記述のテンプレートライブラリー。ONET 標準とのマッピングも設定済みで、お客様が独自のセットを開発する必要はありません
- すぐに使えるアップロードツール。150 種類以上のデータに対応し、大量のデータを一括処理することができます
- 定義済みのワークフロー。タイムシートの承認など、企業・組織で一般的に使われるフローを網羅しています
- 自動アラート、通知メッセージ、エスカレーション (上申) に関する推奨の構成設定
- 候補者の拒否、ワーカープロファイルの掲載終了、求人要件の終了に関する理由コードの設定例

プラットフォームのアーキテクチャー

SAP Fieldglass のプラットフォームは、n 階層アプローチを活用する J2EE アーキテクチャーに基づいています。アプリケーションは、SAP Fieldglass がホスティングするマルチテナント方式の SaaS (Software-as-a-Service) モデルで提供されます。SAP Fieldglass のシステム開発方法論は、従来からあるウォーターフォール型のシステム開発ライフサイクル (SDLC) モデルと、短期開発モデルの柔軟性を融合させたものです。SAP Fieldglass の開発プロセスは、Security and Availability Trust Services Principles (Trust サービスのセキュリティと可用性に関する原則) に基づき、SSAE 16 / ISAE 3402 Type 2 SOC1 監査および SSAE 16 Type 2 SOC2 監査によって継続的に統制されています。また SAP Fieldglass は、ISO 27001:2005 認定も取得しています。これは、公式に認められた情報セキュリティ管理システムを導入し、継続的な改善に努めていることを保証する認定制度です。

© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE又はSAPの関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとになる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなして、情報提供のみを目的として、SAP SE又はその関連会社によって提供され、SAP又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及びSAP SE若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見直しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見直しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載されるSAP及びその他のSAPの製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国におけるSAP SE (又はSAPの関連会社)の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する詳細の情報や通知に関しては、<https://www.sap.com/japan/about/legal/trademark.html> をご覧ください。